

龍ヶ崎のお宝の木探訪マップ2

【大宮地区】



⑭カヤ・ケヤキ

⑮イチヨウ

⑯クスノキ

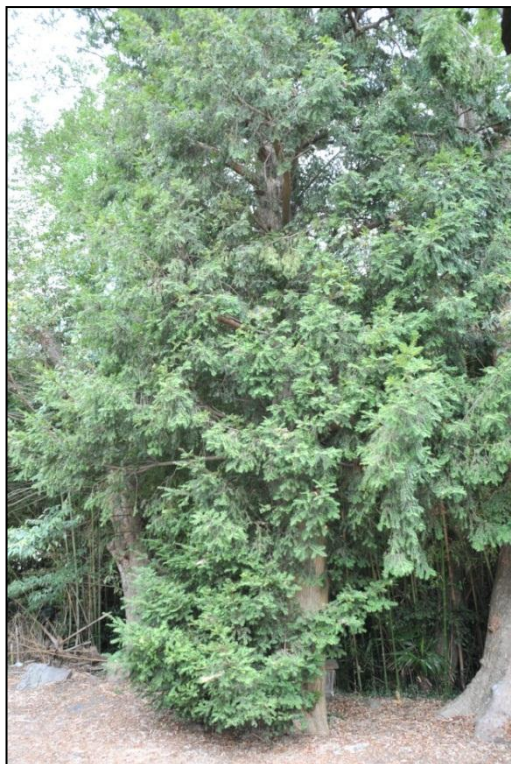
カヤ・ケヤキ

【イチイ科カヤ属】【ニレ科ケヤキ属】

デ
ー
タ

探訪マップ【大宮地区】⑭

(カヤ) 樹高/ 25m 幹周り/ 220cm
推定樹齢/ 100年
(ケヤキ) 樹高/ 30m 幹周り/ 390cm
推定樹齢/ 100年
場所/ 鹿島神社(大徳町)



【カヤ】



【ケヤキ】

■ 艶めかしい大徳町、鹿島神社の大樫（おおけやき） ■

関東鉄道龍ヶ崎駅から2kmほど商店街をぬけ、大徳町から県道河内竜ヶ崎線（121号）を500mほど行くとコミュニティバスの停留所「宮前」があり、停留所の目の前が鹿島神社です。

ケヤキ

本殿の右奥にすっと伸びたカヤと小さな祠をはさんで、ドキッとするほどの艶めかしい姿態を思わせるケヤキの大木があります。

カヤ

カヤの木材は、水分や多湿に耐えるので、建築材、碁盤などに用いられ、種子は良質の油がとれます。また、間伐材や枝は燻して蚊を追い払うために使われ、「蚊遣」に由来するという説があります。葉の先端は鋭く尖り、鹿島神社のカヤを見たときに、子供の頃、手のひらや指に刺したりして遊んだことを思い出しました。



イチヨウ

【イチヨウ科イチヨウ属】

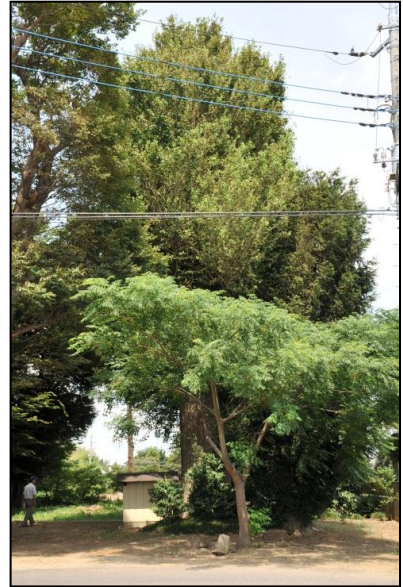
データ

探訪マップ【大宮地区】⑮

樹高 / 20m 幹周り / 390cm

推定樹齢 / 350年

場所 / 五十瀬神社(大徳町)



■五十瀬（いそせ）神社、対の銀杏（いちよう）■

県道河内竜ヶ崎線（121号）を少し南東に進み、大宮小学校の案内板に従い集落の狭い道を右に入り、江川の橋を越えてすぐ左に曲がると、こんもりとした鎮守の森の中に五十瀬神社があります。北側に江川の水路が見える境内の木々の間には祠やいくつかの石碑があり、入口の鳥居の付近に一对になったイチヨウがそびえ立っています。

五十瀬神社の縁起はわかりませんが、牛久市下根に同じ名前の神社があり、昔、この下根一帯を酒島といい、この神社の井戸から酒が湧き出たという話が伝わっているそうです。

下根の神社の裏手にある石碑には、「酒島村霊泉之碑」とあり大正12年（1923年）の建立となっているそうですが、何か関係があるかもしれません。また、河内町源清田にも鎮座しており、祭神は天照大神で東北地方に多く祀られているようです。

クスノキ

【クスノキ科クスノキ属】

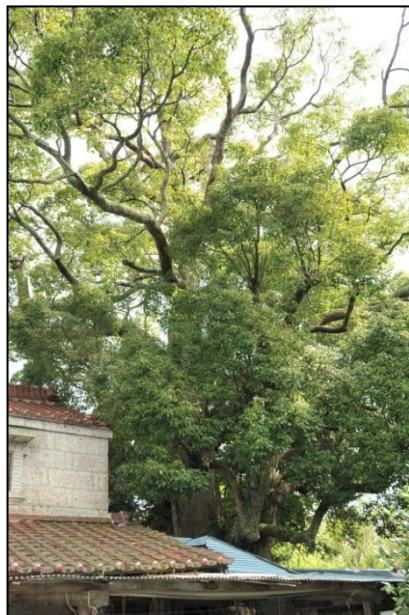
データ

探訪マップ【大宮地区】⑯

樹高/ 30m 幹周り/ 600cm

推定樹齢/ 300年

場所/ 佐沼町民家(佐沼町)



■佐沼の巨大樟（きよだいくすのき）■

大宮小学校に程近い佐沼町は、不動尊や大杉神社がある集落となっています。その集落の中に大きな大谷石の蔵のある民家があります。

その蔵の横にクスノキが天空を覆うように伸びています。このクスノキは市内では幹周りがトップクラスの大きさで、作業場の屋根を突き抜けており、その存在感はただものではありません。

クスノキは常緑高木で関東以南に多く、材はかたく建材や船材として使われ、また、幹や根は樟脳の原料になることが知られています。

このように民家にクスノキの巨樹があることはめずらしいです。